

平成27年度 第1回上武大学ヒト由来試料を用いた研究における倫理委員会  
議事録

日 時 : 平成27年6月10日(水) 14:30~16:10

場 所 : 法人本部 2階 小会議室

出席者

委員長 : 石崎 泰樹

委 員 : 澁谷 正史、生方 政文、鈴木 守、安部 まゆみ

欠席者 : 紺 正行、倉林 正彦

記 録 : 上原 恵美

議 題 : ヒト由来試料を用いた研究における倫理問題の審査について(1件)

資 料 : (1) 倫理審査申請書コピー

【開 会】

- ・ 澁谷先生より、ヒト由来試料を用いた研究における倫理委員会の立ち上げについて、説明があった。

【議 題】 ヒト由来試料を用いた研究における倫理問題の審査について（1件）

1. 妊娠高血圧症候群の発症機構の解析と新規治療法の開発

申請者：医学生理学研究所 所長 澁谷 正史

- ・ 申請者から、研究概要があり、共同研究先を計画書記載の施設とは別の施設にしたい旨の発言があった。
- ・ 委員から、共同研究先を別の施設に変更する場合、計画書の該当部分も修正し、共同研究先の倫理審査承認書の写しと併せて提出するよう指摘があった。
- ・ 委員から、様式「上武大学人を対象とする研究に関する～」のタイトルについて、「上武大学・人を対象とする研究に関する～」とした方が分かりやすいと指摘があった。委員長から、人をヒトと変更したらわかりやすいのではないかと指摘があった。
- ・ 委員から、申請書の研究所長または学部長が押印する確認印欄について、斜線または所長印を押印していただくよう指摘があった。
- ・ 委員から、研究概要 4 ページ (5) 採取の保管の保管期間について、期間を設定したほうがよいのではないかと指摘があった。
- ・ 委員から、同意文書および同意撤回書について本人の氏名や担当医師名を署名・捺印と明記した方がよいのではないかと指摘があった。
- ・ 委員から、説明文書の 15.相談・問い合わせ窓口について、住所・電話番号・メールアドレス等を追加した方がよいのではないかと指摘があった。
- ・ 委員長から、研究を進めていく中での偶発的発見（たまたま他の病気を見つける）について、申請者へ確認があった。

審査結果：要修正

内 容：条件付き承認

条件 1 共同研究者および試料提供先（東大病院産婦人科）確定後、申請書および説明文書等の該当部分を修正し提出すること。

条件 2 共同研究者および試料提供先（東大病院産婦人科）の倫理審査承認書（写）を提出すること。

以上